

7 月 月 次 会

量産ではない楽器
の追求

7月の月次会は7月7日午後6時30分より伊藤丈晃氏（伊藤丈晃ヴァイオリン工房代表）を講師にお招きし開催されました。

格付け番組でその音色を聴き分けるストラディバリウスの話、アンドレア・アマティから始まる弦楽器製作者の流れ、古今東西をクロスオーバーする想像力として音楽と数学の繋がり等々ヨーロッパ（西洋）～アジア（東洋）の弦楽器についてその熱い想いを語っていただきました。伊藤さんの”ヴァイオリン愛”が随所に伝わる1時間でした。



2007年より桐生でヴァイオリン工房を構えている伊藤さんの益々のご活躍を期待しております。

参加人数 28名

モニター台の設置により 30センチ高くなったモニターはとても見やすく好評でした。

又、当日は七夕ということでロビーにて参加者の皆様に短冊に願い事を記入していただき飾り付けました。ご協力ありがとうございました。（市川孝江 記）



5 月 歩 く 会 例 会

高尾山ハイキング

今にも降りそうな曇天の下、圏央道高尾 IC を出てすぐの高尾山ケーブルの清滝駅駐車場に着いた。コースマップによると頂上までは1号路から6号路までの様々なコースがあり参加者12名の内、歩いて登る7名とケーブルカーを利用する5名に分かれる。

標高差約400m、コースタイム100分の6号路で599mの頂上を目指す。8時30分予定より早く駅前を出発。

沢沿い歩きの人気コースでゴールデンウィークと紅葉の11月は登りだけの一方通行になるとのこと。雨上がりだったが道はぬかるんだところはほとんど無くなだらかでよく整備されている。新緑の中気持ち良く足が進む。

登山道には絵地図を描いた案内板が頂上の下近くまでを14のポイントに分け設置されていて進捗状況が分かり易い。各ポイントで足を止めて一呼吸、一瞬の休憩だが疲れが緩和される。途中、弘法大師伝説洞窟の岩屋大師、更にしばらく行くと薬王院の水行道場の一つである